



議員 久沢 原

桜小マンモス化問題は地域住民と保護者の理解を

問

桜小学校マンモス化解消に向け、7月に行われた第2回学校整備検討協議会について、次の事項を尋ねる。

- (1) 今回の協議内容は。
- (2) 第1回目提案の「東平島地区を十四山西部小校区に学区変更する」案が、第2回では「その場合も将来、平島地区に第2桜小の建設を計画する必要がある」と追加されたが、なぜか。
- (3) 協議会委員に、十四山西部小学区の8自治会のうち、2自治会長しか参加せず、平島地区も肝心の保護者が参加していない。

- (4) 今後のスケジュールは、協議会委員の見直しが必要ではないか。
- (5) 協議会の議事録を公開すべきではないか。

答

平島・十四山地域で地区懇談会を開催したい

答 教育長

(1) 新たに「三百島地区を白鳥小校区に学区変更」する案を提案した。

答 市長

(2) 協議会なので、発展的に議論されるのが常だと思う。

10月10日に第3回協議会を実施するが、またいろんな課題を持ち寄って集まってもらう形を考えている。

(3)(4) 平島地区の区長からは、地区懇談会の開催要請があった。そうした形の中で、住民の意見も十分掌握しているつもりである。また十四山西部地区で、

保護者や地域住民との懇談会を開催したいと思っっている。近いうちにスケジュールを作成したい。

(5) 今後努めるようにしたい。いろんな手段等を通じて公開させてもらう。

国民年金滞納者へ保険証の取り上げをするな

問

法律改正で、市町村は20年4月から、国民年金保険料の滞納者に対し、罰則として国民健康保険証を短期保険証に切り替えることができる規定ができた。

年金と国保は別制度であり、取り上げを行うべきではないとの市民の声を聞いたが、市の対応を聞く。

多重債務者対策として相談窓口設置を

問

多重債務者対策として、一宮市は相談窓口を11月から設置するが、市の今後の対応を聞く。

はあるが、現在のところ考えていない。

20年春をめどに検討していきたい

答 市長

国・県からの協力量請が今進んでいる。また市税の滞納が前年比15%増の状況で、行政としてもこの辺にシビアな考え方を持たなければならぬと考える。

そのような観点から、市として20年春をめどに相談窓口、あるいはベテラン担当職員等、関係機関との協力量体制を組みながら検討していきたいと思う。

他市を勘案するが現在は考えていない

答 保険年金課長

他市を勘案していく必要